

「美郷町」15年の歩み 平成18年度～平成19年度

「しずのまち」美郷町六郷湧水群再生計画 内閣府より「地域再生計画」認定書が授与

平成18年4月18日、地域振興を国が支援する「地域再生計画」に関する認定書授与式が首相官邸で行われ、小泉純一郎首相（当時）から松田町長に認定書が手渡されました。

本町では、名水百選に選定されている六郷湧水群に着目。国に町全域を対象とした「しずのまち」美郷町六郷湧水群再生計画」を提出し、認定されたものです。



11月1日を「町の日」に制定

平成18年9月1日、美郷町が誕生した11月1日を「町の日」と制定しました。これを記念して、11月3日に仙南公民館（現美郷町公民館）で「町の日」記念式典を開催しました。

記念式典では、長年にわたり町政発展に寄与された18人の方々を表彰したほか、本町出身で元東京大学総長の佐々木毅さんを講師に迎え、「子どももの教育と大人の責任」私の体験的教育論」と題した記念講演が行われました。



秋田わか杉国体 多くの町民に支えられ開催

秋田県で46年ぶりとなる第62回国民体育大会「秋

バドミントン競技（平成19年10月5日～8日）



平成18年度（2006年度）

4月1日

- ・空き家等情報登録制度を開始
- ・町内10カ所の公共施設で指定管理者制度を導入

4月18日

- ・地域包括支援センターを設置
- ・厚生労働省との相互人事交流を実施
- ・「しずのまち」美郷町六郷湧水群再生計画」に対し、内閣府より「地域再生計画」認定書が授与される

8月20日（22日）

- ・第41回全国都道府県対抗自転車競技大会が開催される

8月23日

- ・町の公用車により防犯パトロールをする「青色回転パトロール車」の出発式を行う

9月1日

- ・11月1日を「町の日」と制定

10月1日

- ・美郷町観光協会を設立

10月23日

- ・美郷町商工会と「災害時心急生活物資供給協力協定」を締結

11月3日

- ・「町の日」記念式典を開催

- ・本町出身で元東京大学総長の佐々木毅さんを講師に迎えて記念講演を行う

11月6日

- ・町功労者18人を表彰

11月16日

- ・美郷町企業連携協議会を設立

- ・全国に先駆けて、町内すべての幼稚園・保育園が「認定こども園」の認定を受ける

12月1日（3日）

- ・バドミントン日本リーグ2部秋田大会（秋田わか杉国体バドミントン競技リハーサル大会）が開催される

1月

- ・美郷町企業ガイドを発行

3月

- ・町の「地域の輪と和」を広げるレンタサイクルの取り組みが、毎日、地方自治大賞奨励賞を受賞
- ・美郷町地販地消推進条例を施行

田わか杉国体」が平成19年9月29日に開幕し、11日間にわたって県内各地で熱戦が繰り広げられました。

美郷町では自転車とバドミントンの二つの競技会を開催。各都道府県を代表するアスリートが集い、夢を目指して試合に臨む選手の姿は、私たちに大きな感動を与えました。

秋田県勢は、初の天皇杯ならびに皇后杯を手にする大躍進を遂げました。

自転車競技（平成19年9月30日～10月4日）

◆トラックレース

六郷自転車競技場（現美郷町自転車競技場）を会場に行われたトラックレース。実況放送をするアナウンサーの声や競技用自転車の走る音が響き渡る会場では、本県出身者が出場すると観客の応援にも熱が入りました。

秋田県勢は、ポイントレースで第2位、ケイリンで第3位、総合で第5位となりました。

◆ロードレース

美郷町と大仙市の一般道路に設けられた特設コース上を時速40kmで疾走するロードレース。選手たちの姿を見ようと沿道には大勢の人々が集まり、大声援を送りました。

秋田県勢は、成年男子が個人ロードレースで第3位となりました。



バドミントン会場となった総合体育館リリオス。風光で試合に影響が出ないよう窓や出入口が締め切られた会場では、選手の気迫ある試合と観客の熱を帯びた声援によって、熱気に包まれました。

桂宮殿下もご観戦された今大会で、秋田県勢は成年男子が優勝、成年女子が準優勝を勝ち取り、男女総合成績で第1位に輝きました。

民泊 美郷の味と心でおもてなし



国体に参加する選手や監督の宿泊を地元的一般家庭で受け入れる民泊。美郷町では仙南地区の協力家庭124世帯において、バドミントン競技の選手や監督約470人を民泊でおもてなしました。

試合会場には、各団体協力会から応援団が駆け付け、受け入れた各都道府県の選手に声援を送るなど、選手たちと民泊世帯による心温まる交流が行われました。

また、秋田わか杉国体で本町を訪れた選手や監督の皆さんに美郷の味をアピールするため、美郷産あきたこまちや町内で作られた漬物、お菓子を詰め合わせた「美郷まるごとパック」をプレゼントしました。

平成19年度（2007年度）

- 4月1日 ・「美郷町定住促進奨励金制度」を開始
- ・農地・水・環境保全向上対策事業を開始
- ・秋田県との相互人事交流を実施
- ・ノーベル平和賞受賞者ワンガリ・マータイさん（環境活動家）が来町
- 4月29日 ・「美郷のまちづくり町民アンケート」を実施
- ・美郷町定住促進ガイドを発行
- 7月 ・町内全小学校5、6年生を対象とした「スペシャルマスター!!夢講座」を永田萌さん（絵本作家・イラストレーター）、園城三花さん（フルート奏者）を講師に迎えて開催
- 8月15日 ・秋田わか杉国体・炬火採火式・出発式が行われ、千屋小学校児童、松田町長が参加
- 8月20日 ・美郷町堆肥センター建設工事着工
- 9月29日（～10月8日） ・第62回国民体育大会「秋田わか杉国体」が開幕し、美郷町では自転車競技とバドミントン競技を開催
- ・桂宮殿下がバドミントン競技をご観戦
- 10月6日 ・町の日記念式典を開催
- 11月3日 ・地方自治法施行60周年記念式典で、美郷町が総務大臣表彰を受賞
- 12月 ・「美郷町財政健全化計画」、「公債費負担適正化計画」、公営企業「ことこの」経営健全化計画」を定める
- 12月20日 ・美郷町非核平和宣言をする
- 1月11日 ・第1回地域公共交通会議で「美郷町地域公共交通計画」による新たな交通手段として予約制乗合タクシーの実施が承認
- 1月20日 ・第1回美郷町芸術文化賞授与式を行い、4個人1団体を表彰
- 2月 ・「美郷町地販地消推進計画」を策定
- 3月19日 ・美郷町地販地消シンポジウム開催